

を料理しており、火を使っているためそのままでは電話に出られない。2つの解答例のように、「自分(エレン)は電話に出ず、ローラに伝言を頼む」もしくは「電話に出るかわりに、ローラに料理を頼む」のいずれかの内容がよいだろう。また、20語程度とやや分量が多いため、いくつかの文に分けたほうが文法ミスは減ると思われる。

7 (短文読解：適語選択，英問英答，内容一致，内容吟味)

(1) (全訳)カンガルーは世界中の多くの人々に愛される，オーストラリアの動物です。200年以上前，キャプテン・クックが初めてオーストラリア大陸を訪れたとき，彼は辺りを跳びはねている奇妙な動物を目にしました。クックはそれの[Ⓐ]名前をたずね，そこに住んでいる男性が「カンガルー」と答えた，と言う人もいます。彼の言語では，「カンガルー」は「わからない」という意味でした。今でも，大部分の人々は，このようにしてその動物を「カンガルー」と呼び始めたと思われています。

しかし，別の話が[Ⓑ]真実だと言う人がだんだん増えています。その男性の言語にはもともと，「跳びはねるもの」を意味する“gangurru”という語がありました。実際には，その男性は“gangurru”と答えたのですが，クックがそれを「カンガルー」と間違えて聞きとったのです。

Ⓐ 「それの()をたずねた」→『「カンガルー」と答えた』という流れなので，name「名前」が適当。color＝「色」，country＝「国」，food＝「食べ物」

Ⓑ この英文は全体として，『「カンガルー」の名前の由来』について書かれており，第1段落は今まで信じられていた説を述べている。続いて「別の話が()だと言う人がだんだん増えている」となるので，true「真実の」が適切。foreignは「外国の」，braveは「勇敢な」，quietは「静かな」の意味。空所を含む文のmoreはmany「多くの」の比較級で，<比較級＋and＋比較級>は「だんだん～，ますます～」の意味。

(2) (全訳) アキラの祖母は毎月，彼に絵はがきを送ります。はがきに彼女はいつも絵を描き，いくつかの言葉を書きます。彼女の絵はいつもすてきです。6月のある日，アキラは「私を食べて！」と言っているジャガイモの絵がある絵はがきを受け取りました。彼は祖母がジャガイモを育てていることを思い出しました。彼女からの絵はがきはいつも彼をうれしくさせます，なぜなら彼は彼女が大好きで，彼女がどのように時間を過ごしているか知ることができるからです。ジャガイモの絵があるはがきを見たあと，アキラは彼女のジャガイモ料理を楽しむために彼女の家を訪ねたくなりました。

① 「アキラの祖母は，彼女が6月に彼へ送った絵はがきに何を描きましたか？」「(彼女は)(私を食べて！)と言っているジャガイモ(の絵)(を描いた)」本文4文目を参照。質問文が長いので，答え方にも注意。たずねられているのは「祖母は何を描いたか」なので，a potato「ジャガイモ」を中心に答えをまとめる。

② ア (○)→本文最後から2文目を参照。イ (×)→本文中の picture は draw「描く」とともに使われているので，「写真」ではなく「絵」。ウ (×)→本文中にそのような記述はない。エ (×)→本文最終文より，手紙を書くのではなく祖母の家を訪ねたいと思った。

(3) (全訳) プラネタリウムの上映案内(7月から9月まで)

開館時間：午前10:00～午後8:00 最終ショーは午後7:00

閉館日：7月27日，8月31日，9月28日

ショーのスケジュール

(省略)

☆12歳以下のお子様は大人と一緒に来なければなりません。